2023　年度　授業計画(シラバス)

学　　科	柔道整復師学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	医療倫理		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30　(2)　時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時限	前期	教室名	第2校舎201
担 当 教 員	岩村　一成	実務経験とその関連資格	平成16年より接骨院勤務。平成19年に柔道整復師専科教員免許取得。 平成24年より大阪ハイテクノロジー専門学校で勤務。 柔道整復師・柔道整復師専科教員・講道館柔道五段・認定実技審査員(整復・柔道)			

《授業科目における学習内容》

グループディスカッションなどアクティブラーニングを中心に、倫理的に考える力と他者理解する方法を身に付ける。

《成績評価の方法と基準》

1. 定期試験:100%
2. レポート:　%
3. グループワーク中の態度・発表:　%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

社会保障制度と柔道整復師の職業倫理(医歯薬出版)
【参考資料】
医療コンフリクト・マネジメント-メディエーションの理論と技法-

《授業外における学習方法》

関連資料、参考資料を事前に確認すると同時に、医療業界における問題点を把握することも必要です。医療に関するニュースや社会情勢の確認を行なって下さい。また、講義ごとに配布される資料について、講義のみの理解が難しい場合は自主的にパソコンルーム等を使用して調べてください。

《履修に当たっての留意点》

最善の医療を提供するためには、患者さんと医療機関の十分な信頼関係が必要です。そのためには患者さんを始めとした他者を理解することが重要です。柔道整復師として必要になる、医療従事者の医療倫理というものは決して難しいものではありません。常に新しい医学知識の習得に励み、職業の責任を自覚して人格を高め、お互いに尊敬し合い法を守り、社会の発展に尽くすことができるように頑張りましょう。

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	柔道整復術および柔道整復師の沿革	社会保障制度と柔道整復師の職業倫理(医歯薬出版) 配布資料	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	医療倫理の考え方、生命倫理の四原則		
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	業務範囲とその心得および柔道整復師倫理綱領	社会保障制度と柔道整復師の職業倫理(医歯薬出版) 配布資料	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	骨折、脱臼、打撲、捻挫、挫傷について		
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療従事者の職業倫理(1)	社会保障制度と柔道整復師の職業倫理(医歯薬出版) 配布資料	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	終末期医療の概要と倫理的問題		
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療従事者の職業倫理(2)	社会保障制度と柔道整復師の職業倫理(医歯薬出版) 配布資料	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	安楽死、尊厳死、自殺ほう助		
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	柔道整復師に必要な基本的倫理観と患者への対応(1)	社会保障制度と柔道整復師の職業倫理(医歯薬出版) 配布資料	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	インフォームド・コンセント、規範		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	柔道整復師に必要な基本的倫理観と患者への対応(2)	社会保障制度と柔道整復師の職業倫理（医歯薬出版） 配布資料	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	インフォームド・アセント、患者中心の医療		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	柔道整復師の社会的責任と対応(1)	社会保障制度と柔道整復師の職業倫理（医歯薬出版） 配布資料	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	医療契約の範囲		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	柔道整復師の社会的責任と対応(2)	社会保障制度と柔道整復師の職業倫理（医歯薬出版） 配布資料	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	医療事故とその対応		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	柔道整復師の社会的責任と対応(3)	社会保障制度と柔道整復師の職業倫理（医歯薬出版） 配布資料	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	患者からの暴行・暴行行為を受けた場合の対応		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	柔道整復師の社会的責任と対応(4)	社会保障制度と柔道整復師の職業倫理（医歯薬出版） 配布資料	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	施術料未払いの患者が再来院した場合の対応		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	グループ・ディスカッション事例	社会保障制度と柔道整復師の職業倫理（医歯薬出版） 配布資料	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	事例提示3症例、グループディスカッション		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療における情報と責任(1)	社会保障制度と柔道整復師の職業倫理（医歯薬出版） 配布資料	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	個人情報の保護に関する法律		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療における情報と責任(2)	社会保障制度と柔道整復師の職業倫理（医歯薬出版） 配布資料	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	SNS等での業務に関する情報発信での注意点		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	まとめ(1)	社会保障制度と柔道整復師の職業倫理（医歯薬出版） 配布資料	講義の復習をし、前期試験準備をする
		各コマにおける授業予定	総復習、国家試験問題演習		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	まとめ(2)	社会保障制度と柔道整復師の職業倫理（医歯薬出版） 配布資料	
		各コマにおける授業予定	総復習、国家試験問題演習		